

戦後、満州に取り残された多くの日本人帰国に尽力 丸山邦雄の功績を後世へ！ ふるさと納税による寄附を募集中

飯山市では、戦後満州に取り残された日本人の帰国に尽力した、飯山市富倉地区出身の故・丸山邦雄氏のブロンズ像を飯山駅前公園に建立し、その功績をたたえとともに、平和の大切さを後世に伝えていく予定です。その事業に活用させていただくため、200万円を目標に全国の皆様からふるさと納税によるクラウドファンディング（寄附）を募集しております。ぜひ多くの皆様のご協力をお願いいたします。

「ふるさと納税を活用したクラウドファンディング」にご協力をお願いします

●書面によるお申し込み

裏面の申出書に記載いただき、飯山市役所までFAXか郵送でお申し込みください。（確認後、郵便振替用紙をお送りいたします）

●インターネットによるお申し込み

「ふるさとチョイス ガバメントクラウドファンディング」サイト（右記参照）から寄附のお申込みをお願いします。同サイトでは丸山邦雄氏の功績等について詳しく紹介しています。

ふるさとチョイス
ガバメントクラウドファンディング
「満州からの日本人引き揚げに尽力した丸山邦雄の功績と、戦争を繰返さないという決意の証を後世に残したい」



<https://www.furusato-tax.jp/gcf/570>

丸山邦雄氏の功績

戦前、国策として満蒙開拓移民や青少年義勇軍などで32万もの人々が旧満州に渡って行きました。これに加えて民間企業も多く進出し、終戦時、旧満州には約170万の日本人がいたといわれています。ところが、1945（昭和20）年の終戦で、日本政府は統治機能を失い、現地にとり残された多くの日本人は、帰国できないばかりか、住むところも食べるものもなく難民と化していました。さらに、飢えや寒さや病気などで、一日に2500人余りが次々と亡くなっていったといわれています。このような旧満州における惨劇を、何とか日本政府やGHQに伝え、帰国の道をひらこうと、具体的な行動に移した3名の日本人がいました。そのリーダーが丸山邦雄氏でした。もし丸山氏らの行動がなければ、犠牲者の数もさらに増えていったことは想像に難くありません。

また、丸山邦雄氏らの行動とその背景をたどることは、時々の歴史を学ぶことに通じ、戦争の悲惨さと平和の大切さあらためて教えてくれます。そして何より、二度と同じ過ちを繰り返してはならないことを教えられるのです。

飯山駅前街区公園



設置
イメージ

悠久のふるさと飯山応援金 丸山邦雄氏ブロンズ像建立事業への寄附募集について

ご寄附をお寄せいただく方法

このページ下部の「悠久のふるさと飯山応援金申出書」に必要事項をご記入いただき、飯山市役所まで郵送かFAXでご提出をお願いします。（当市で内容確認後、記載いただいた金額をご寄附いただくための郵便振替用紙を追って送付いたします）

「お礼の品」の送付について

※飯山市にお住まいの方には返礼品はお送りできません

ご寄附をいただいた方には、寄附いただいた額に応じた「お礼の品」をお贈りします。**お礼の品は「悠久のふるさと飯山応援金 お礼の品カタログ」(別冊)よりお選びください。**（「お礼の品不要」の場合は、その旨記載いただきますようお願いいたします。）

寄附金税制について

「ふるさと納税」は地方公共団体へ2000円を超える寄附を行ったときに、翌年度の住民税の控除を受けることができる制度です。

インターネットからのお申込み

インターネットからお申込みいただける場合は「ふるさとチョイス ガバメントクラウドファンディング」サイトより本事業を参照いただきお申込みください。便利なクレジットカード決済での手続きも可能です。

こちらの用紙は郵送または
FAX で飯山市役所へ送付を
お願いします

悠久のふるさと飯山応援金申出書

CF

年 月 日

私は、丸山邦雄氏ブロンズ像建立事業を応援するために寄附したいので下記のとおり申出します。

1. ご住所	〒	—
2. お名前	(ふりがな)	
3. 電話番号		
4. ファックス		
5. 応援金申出金額		
6. ご希望のお礼の品	(お礼の品は「悠久のふるさと飯山応援金 お礼の品カタログ」(別冊)よりお選びください)	
備考欄		
(寄附者様と別の送付先などこちらにご記入ください)		

【お申し込み・お問合せ先】長野県飯山市役所企画財政課 ふるさと応援係
〒389-2292 長野県飯山市大字飯山 1110-1 TEL0269-62-3111 (代) FAX0269-62-5990